

人とくるまのテクノロジー展 日本NI 展示内容紹介

開催日：2019年5月22日(水)、23日(木)、24日(金) 10:00～18:00 (最終日のみ17:00まで)

会場：人とくるまのテクノロジー展 2019 横浜 (パシフィコ横浜) ・ホールA 小間番号22

Test the Vehicles of Tomorrow Today ～「未来のくるま」の開発の「今」を支えるテストプラットフォーム～

新しいモビリティ時代の到来に向け、「自動運転」、「くるまの電子化・電動化」、「コネクティッドカー」といった重要なテクノロジーの急速な進化に伴い、自動車開発の課題は様々に複雑化しています。それと同時に、テストスケジュールやテスト要件に対するプレッシャーも、ますます大きくなってきています。今年の「人とくるまのテクノロジー展2019横浜」NIブースではTest the Vehicles of Tomorrow Today ～「未来のくるま」の開発の「今」を支えるテストプラットフォーム～をテーマに掲げ、ADAS・EV・V2Xシステムといった様々なシステムのテストプラットフォームを、NIブース共同出展社19社と共に、デモンストレーションを交えて紹介します。

展示デモ (展示内容は事前の予告なく変更になる場合があります。)

HILテスト/組込ソフトウェア/インフォテインメント

計測技研	センサー評価システムVRTS (Vehicle Radar Test System)
NEAT	モータHILS
ネオリウム・テクノロジー	物理モデルシミュレータ～ Dymola® ～
ITKエンジニアリングジャパン マックシステムズ	ステレオカメラ・ボックスHILS、自動運転用テストベンチステアリング・ブレーキ ドライブシミュレータ SCANeR studio
Averna Technologies Inc.	世界対応GNSSシミュレータ

カーエレクトロニクス検査/試験

東芝テリー	リアルタイムコンパクトビジョンシステム
イー・アイ・ソル	音源探査/予知保全・状態監視ソリューション
アコー	テイテンマイク、TYPE4127N、SAMURAI HATS
ペリテック	ECUテストソリューション
萩原テクノソリューションズ	量産ライン向け検査ソリューション
トリオニクス	エンジン同期オシロスコープ
システック井上	自動車エンジン燃焼解析システム

データ収集/ロギング

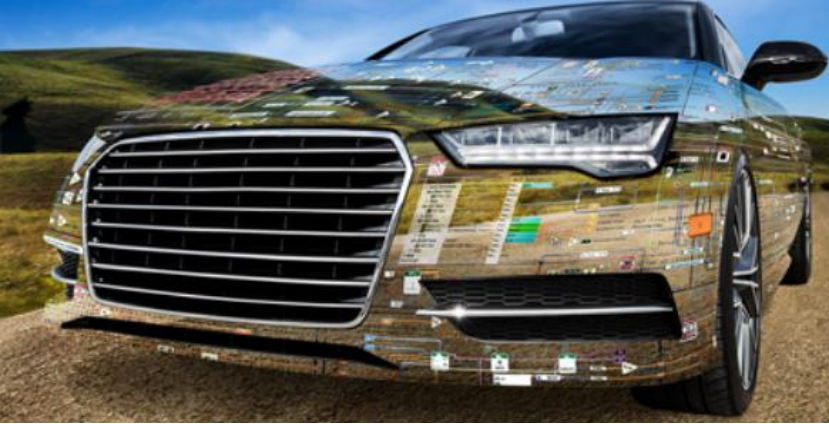
松浦電弘社	クラウド対応型車載ロガー
キャテック	音源可視化システム・振動/騒音計測解析システム・学習型異音検査システム
テクニカルサポート	インテリジェントロガー
太陽計測	NT7000 データロガー

データ管理ソリューション

スカイテクノロジー	データ管理プラットフォーム
中央電機計器製作所	Webで手軽にチェック!遠隔監視システム

イベント参加登録は「人とくるまのテクノロジー展 2019」公式サイト上にて行っています。以下のサイト上の手順に則って、事前登録を行ってください。(ni.com上での登録はできません。)

展示会の事前登録はこちら >> <https://expo.jsae.or.jp>



人とくるまのテクノロジー展 日本NIブース内展示紹介

開催日：2019年5月22日(水)、23日(木)、24日(金) 10:00～18:00 (最終日のみ17:00まで)

会場：人とくるまのテクノロジー展 2019 横浜 (パシフィコ横浜) ・ホールA 小間番号22

Test the Vehicles of Tomorrow Today ～「未来のくるま」の開発の「今」を支えるテストプラットフォーム～

新しいモビリティ時代の到来に向け、「自動運転」、「くるまの電子化・電動化」、「コネクティッドカー」といった重要なテクノロジーの急速な進化に伴い、自動車開発の課題は様々に複雑化しています。それと同時に、テストスケジュールやテスト要件に対するプレッシャーも、ますます大きくなってきています。今年の「人とくるまのテクノロジー展2019横浜」NIブースではTest the Vehicles of Tomorrow Today ～「未来のくるま」の開発の「今」を支えるテストプラットフォーム～をテーマに掲げ、ADAS・EV・V2Xシステムといった様々なシステムのテストプラットフォームを、NIブース共同出展社19社と共に、デモンストレーションを交えて紹介します。

太陽計測株式会社もNIブースに出展します。是非お立ち寄りください！

展示デモ名「NT7000データロガー」

デモ概要

NT7000は、耐環境性(温度、振動、衝撃)に優れた低コストのデータロガーです。モジュールは自動で認識されるため、すぐに使用できます。USBカメラやGig-Eカメラを使用することで、ロギング時の状態をモニタすることができます。

特長

- ・ ローコスト
- ・ モジュールの追加、変更は自動認識
- ・ 任意CHの各種アナログトリガに対応

応用アプリケーション

- ・ 車載での各種試験
- ・ 信号、衝突、落下試験
- ・ 環境試験



イベント参加登録は「人とくるまのテクノロジー展 2019」公式サイト上にて行っています。以下のサイト上の手順に則って、事前登録を行ってください。(ni.com上での登録はできません。)

展示会の事前登録はこちら <https://expo.jsae.or.jp>